



広報

～文教のまち西原～

にしはら

2004年

7

No.389



平和への願いを込めて歌う西原東小学校の合唱部のみなさん



世界へ響け、平和の歌声!

～西原町平和音楽祭2004～

第14回西原町平和事業・平和音楽祭2004が、6月23日の慰霊の日に西原運動公園交流広場で開催されました。今回は、西原小学校や西原東小学校の合唱部が初参加し、かわいいながらも力強い歌声を会場いっぱいに響かせ、平和のメッセージを伝えました。

会場には町内外から多くの方が集まり、平和への思いが一つになった音楽祭となりました。

主な目次

慰霊の日特集……………2～3頁
町の家計があぶない? ……4～5頁
まちの話題……………6～8頁
お知らせ……………18～19頁
生涯学習だより……………22～23頁

町の世帯・人口 (平成16年5月31日現在)

	前月比
世帯数	11,776世帯(+35)
人口	33,408人(+43)
男	16,820人(+11)
女	16,588人(+32)

編集発行／西原町役場企画財政課(広報係)西原町字嘉手刈112番地

☎098(945)4533

印刷／(協)丸正印刷



町の花：ブーゲンビリア



町の木：ガジマル



町花木：サワフジ

町立図書館マスコットキャラクター決定!

「広報にしはら」1月号で町立図書館のマスコットキャラクターを募集したところ、158件もの応募がありました。応募いただいた皆さん、大変ありがとうございました。審査の結果、知念仁志さん(字兼久)の作品に決定しました。(右図参照)

西原町の町花木であるさわふじをモチーフにした「サワフジ」と西原町の民話上の人物である運玉義留をモデルに緑豊かな運玉の森をイメージした「ウンタマギルー」が仲良く手をつないでいる作品です。

このマスコットキャラクターは利用者カードにも使用されます。広報20ページ図書館準備室だよりをご覧ください。



ニューデザインさわふじウェア発売!

町商工会が販売している「さわふじウェア」のニューデザインが登場しました。数に限りがありますので、お早めにお求め下さい!

【税込価格】 男性用3,500円 女性用4,000円

【サイズ】 S・M・L・LL・2L・3L

【色】 ピンク・グリーン・ブルー・パープル・カラシ
(女性用は、ピンク、パープル、カラシのみ)

【お問い合わせ】町商工会 ☎945-6136

9時～17時 土日祝祭日は休み

[今年の内閣御殿のさわふじのライトアップ期間]

7月10日(土)～7月18日(日)午後8時～午後11時

西原なぎなたクラブが上位入賞!

5月16日に行われた「与那原町長旗争奪第21回沖縄県小学校・中学校なぎなた大会」において、上位入賞を果たした西原なぎなたクラブのみなさんが、5月27日、西原町役場を訪れ町長へ入賞報告をしました。

今回の大会では、小学校団体試合の部で1位となったほか、小学校演技競技の部や個人試合の部で、各学年ともに上位に入賞しました。



生活研究会の ま～さいび～んどお



今月のMENU

ゴーヤー入り春巻き(10本分)

材料と分量

豚肉のうす切り……………200g
キャベツ……………200g
干しいたけ……………4枚
ゴーヤー……………100g
人参……………100g
片くすり粉……………少々
ゴマ油……………少々
サラダ油……………大さじ4
しょうゆ……………大さじ3
砂糖……………小さじ2
酒……………大さじ2
こしょう……………少々
だし汁…………… $\frac{1}{2}$ カップ
春巻の皮……………10枚

作り方

①豚肉、キャベツ、ゴーヤー、人参は千切りにする。干しいたけも水にもどして千切りにする。
②ゴマ油で豚肉を炒め、色が変わったら他の材料を加え、しょうゆ、砂糖、酒、コショウ少々で味付けしスープを加え、水とき片くすり粉でとじて火をとめる。
③ゴマ油を少々加えて、冷ましたあと10等分し、春巻の皮に②をのせて巻き、水とき片くすり粉で留め、油で揚げ。外皮がカリカリになるように揚げ、熱い内にチリソースをかけて食べる。

慰霊の日集 特

平和の尊さを考える

五月末から慰霊の日にかけて、町内や各小中学校で戦争の悲惨さ、平和の尊さについて考える集会や、コンサートなどが行われました。今回は、そのイベントをとおして、皆さんと一緒にあらためて平和の尊さについて考えてみたいと思います。

七百人余の参加・平和劇「すうまんぼうすう」

西原小学校（田港朝勝校長）

では、五月二十七日、平和劇「すうまんぼうすう」（脚本・宮城淳教諭）が上演され、観客席側の全児童と教職員



四姉妹の末っ子「とんちゃん」が亡くなる寸前に最後のミルクを飲む場面

も共演し、合わせて七百人余が参加しました。「すうまんぼうすう」とは沖繩の方言で、梅雨の時期のことです。

劇は、ウシーミー（清明祭）に出かけた戦争体験者の姉妹が、お墓に集まった親戚の子どもたちに、自分たちの妹が亡くなった戦争体験を語る場面から始まり、当時の再現とおして悲惨な沖繩戦を振り返り内容となっています。

ナレーターがガマ（防空壕）の中の悲惨な様子を語る場面では、会場に水の音、うめき声、赤ちゃんの泣き声が響き、その張りつめた空気に、客席側の子どもたちは身をかくし、不安げな表情を浮かべ



挿入歌「お父さんの背中」を歌う児童たち

る様子も見られました。妹を亡くした役を演じた、六年生の宣志富貴力さんは「戦争の話は、おじいちゃんやおばあちゃんから聞いたりする。ビデオとかでも見たりするが、実際に演じることで戦争の怖さが伝わってきた。人の命を奪う戦争はおこってほしくない」と感想を話してくれました。



真剣な表情で劇を見つめる児童たち

この日は多くの父母が訪れ、子どもたちの迫真の演技に涙を流す姿もあり、児童とともに戦争の悲惨さについて考え、あらためて平和への思いを深める機会になりました。

西原東中学校では各学年ごとに平和学集会
六月二十一日、西原東中学校（島袋隆校長）では、各学年ごとに分かれて平和学習会が開かれました。



語りべの体験談にじっと耳を傾ける生徒たち

そのほか、各学校で次のとおり、平和集会や平和劇などが行なわれました。

西原東小学校

（櫻井アヤ子校長）

期 日・六月二十二日
内 容・平和学習講演会
講演者・比嘉千代さん

西原南小学校

（金城功恵校長）

期 日・六月十八日
内 容・平和学習講演会
講演者・安里要江さん
期 日・六月二十二日
（三年生対象）
講演者・新垣シゲ子さん



戦争について新垣さんに質問する生徒たち

坂田小学校（前田真之校長）

期 日・六月二十二日
内 容・平和劇

「運玉森物語」

出演者・全児童、教職員合わせて九百人余が参加



運玉森物語の一場面

西原中学校（栗国哲男校長）

期 日・六月二十二日
内 容・平和コンサート
・一人芝居
講演者・会沢芽美



一人芝居を演じる会沢さん

中央公民館で反戦平和写真展

西原中央公民館（新川美代子館長）では、六月十四日から三十日にかけて「反戦平和写真展」を行いました。

ロビーには、戦時中の写真や文献資料のほか、当時兵隊が使っていた飯ごう、鉄かぶなどが展示されました。

写真展に訪れた戦争体験者の城間富子さんは「写真を見ると涙が出る。子どもたちがこの展示を見て戦争の恐ろしさを感じ、平和な世界をつくってほしい」と話していました。



世界へ響け、平和の歌声！ 西原町平和音楽祭二〇〇四



フィナーレは海勢頭豊さんと「月桃の花」を合唱しました

音楽をとおして平和の尊さを考えようと、第十四回西原町平和事業・平和音楽祭二〇〇四が、六月二十三日の慰霊の日に西原運動公園交流広場で開催され、多くの町民が参加しました。

主催者を代表して翁長町長は「平和を愛する心、歌を愛する心は世界共通。多くの方に集まってもらい、平和に対する思いを世界へ発信して頂き、感謝します」とあいさつしました。

音楽祭は、西原高校マーチングバンドのオープニング演奏で始まり、伊江朝明さん、海勢頭豊バンド、那良伊千鳥さんなどが出演しました。

海勢頭さんが最後の曲「月桃の花」を歌う時には、会場のみなさんを舞台に招き、一緒に合唱しました。

この日は、会場全体が音楽をとおして一つとなり、平和への思いを深めた音楽祭となりました。



西原高校マーチングバンドによる演奏

町の家計があぶない？

最近、新聞やテレビなどで市町村の財政（家計）があぶないという内容の記事や番組を多くご覧になるかと思いますが、今、西原町を含め、全国の市町村がどうなっているのか、町民のみなさんに身近に感じてもらうということで、町の財政を一般の家計に見立てて説明してみたいと思います。



家族の中では、切りつめるにしても今の生活レベルを落とすのはイヤだという意見がありました。じゃ具体的に何を切りつめていくか、またも家族会議が行われました。おじいさんおばあさんの医療費や子どもの教育費はなかなか削れないし、削れるのはお父さんの小遣いぐらいかなという意見もありましたが、お父さんもバス賃や弁当代は必要なので、お小遣いもある程度は必要だということになりました。

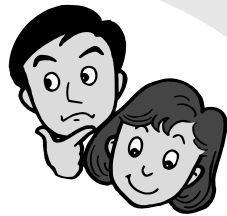
改めて考えてみると、ニシハラ家は、これまでゆとりをもって生活していたわけではありません。毎年なんとかやりくりしながら生活してきたのです。そんな中、これ以上切りつめるところがあるのかという意見も飛び出し、話はなかなか前に進みません。



そんな中、子どもやおじいさんおばあさんから提案がありました。「今まで、家のことは全部お父さんやお母さんにまかせてきたけど、これからは、自分たちも役割分担して家のことをやるよ！」「私も自分のことは自分でやるようにするわ」「だって、私たちもニシハラ家の一員でしょ。家族が困っているときは、お互い協力していかないかね。」と言ってきたのです。お父さんとお母さんは大喜びです。「そうだ、みんなで協力して、この苦しい状況を乗り越えていこう」と家族が一致団結しました。

こう見立てました。

- ニシハラ家＝西原町
- 家族＝町民の方
- お父さん＝役場
- お父さんの給料＝税金
- 実家＝国
- 仕送り＝補助金など
- 医療費＝福祉にかかる経費
- 教育費＝教育にかかる経費
- 家の修理＝道路や公園にかかる経費
- 実家の借金＝国債
- 実家の資産の一部＝国の税源
- 生活＝公のサービス
- 仕送りの減と資産の一部譲渡＝三位一体の改革
- ニシハラ家の借金＝地方債
- お父さんの小遣い＝人件費
- お母さん＝いつも協力してくださる町民の方



途中（みんなが困っている）からは未来の話となっていますが、少しはまち

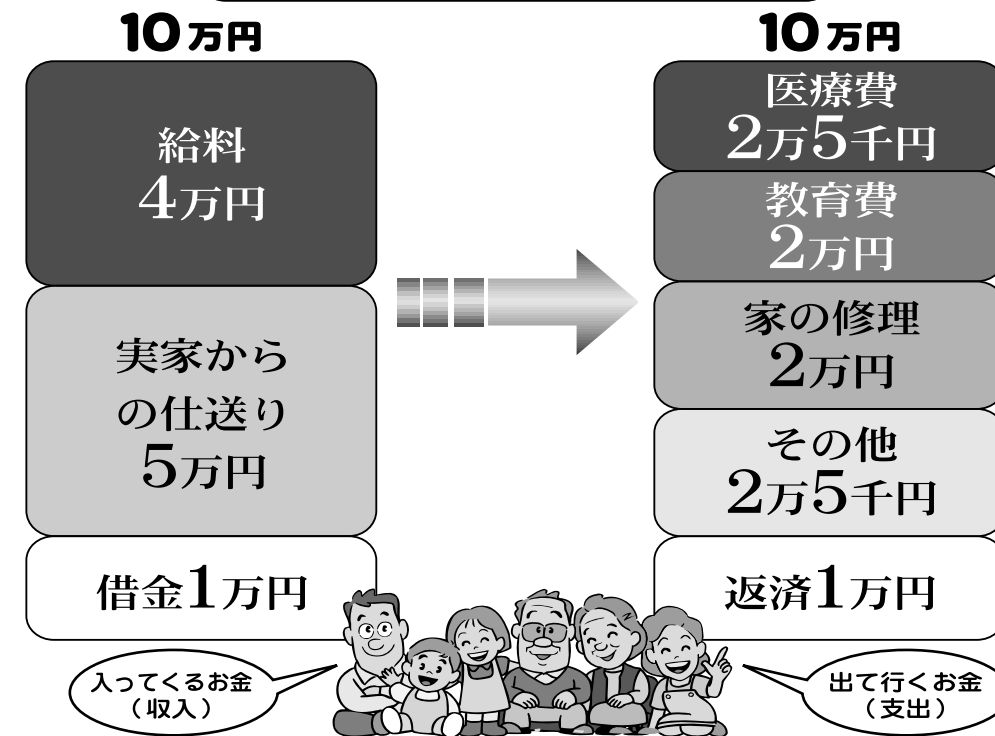
いかがでしたか

家のことをみんなで作りました。始めたときは失敗も多くありましたが、やっていくうちにだんだんやり方がよくなり、家族みんなで協力して家のことをやるようになりました。このことがきっかけで家族の絆が一層深まりました。暮らしが暮らすことができました。（おわり）

お問い合わせ先
企画財政課 945-4533

※アイディア箱は、役場玄関、中央公民館、町民体育館の3か所に設置されています。
※西原町ホームページアドレス <http://www.town.nishihara.okinawa.jp/>

ニシハラ家の家計簿



ニシハラ家の家計簿

ニシハラ家は、小学生の子どもからおじいさんおばあさんまでがいっしょに同居する大家族です。左の図をご覧になってください。これがニシハラ家の家計簿です。

収入を見てもみると、ニシハラ家は、お父さんの給料だけでは生活ができないので、実家から仕送りをしてもらっています。それでも足りないため、毎月1万円借入をしています。

実家からの仕送りが…

ところが、今年に入って、急に実家からの仕送りが減ることになりました。ニシハラ家のお父さんは、困って実家に相談に行きました。が、実家は大変なことになっていました。事業がうまくいかず、実家の家計は火の車になっていました。毎年、ニシハラ家に仕送りしていたお金も実は、借金して作ったお金でした。実家からは、「今までどおりの仕送りはできないので、おまえたちで何とかやりくりしてもらえないか。その代わり実家の資産の一部を譲るから」と言われました。急にそんなことを言われても家には家族もいるしどうやって生活していけばいいのかわからない。実家から資産を譲り受け

どうなるニシハラ家

でも、実家のような見ると仕送りが減るのは確実なようです。ただ、だまっていたとしてもしょうがないので、ニシハラ家のお父さんは、対策を練るため家族会議を持つことにしました。家族会議ではいろいろな意見が出ました。お父さんの給料を上げてもらうようお願いしてみてもいい意見も出ましたが、今の世の中そう簡単にはいきません。借金して生活費に充てようという意見も出ましたが、返すあてのない借金は、あとで子どもたちの負担になるのでやめた方がいいということになりこれもダメになりました。最後は、やっぱり普段の生活を少しづつ切りつめていって、入ってくるお金の分で生活していこうという結論に達しました。

まちの話題



より安心な野菜をどいぞー！ 生活研究会低農薬栽培スタート

西原町生活研究会（内藤貞代会長）は、「健康のため、町民に安全で新鮮な野菜を食べてもらいたい」という思いから、低農薬野菜の栽培をスタートしました。六月一日、小波津にある約九百坪の畑にニラ、ウツチン、アロエなど十四種類の野菜を会員十五人で植えつけました。

同研究会はこれまで、食の安全について研究した中から、農薬をなるべく使わない野菜の栽培を実践したいと計画していたところ、西原町普及事業連絡協議会長の比屋根和憲さんのご好意で畑を無償で借り受けることができました、今回の低農薬栽培が実現しました。

収穫した野菜は毎週水・土曜日の午後三時から役場前で行われる「青空市」で販売する予定で、加工品としても販売することになっています。

いまから収穫が待ち遠しいですね。

TOPICS トピックス

おいいしい！ミョウガ料理

西原町の特産物を目指しつー！

町ではミョウガを特産物にしようと、県や農家のみなさんと協力しながら事業を進めているところですが、その事業の一環として、六月十八日、中央公民館において「ミョウガ料理講習会」を行いました。

講師は静岡で長年にわたり、地方の特産物を活かした創作料理を考案してきた、日本調理師連合会師範の石原昌明さん。

講習会には生活研究会と農協婦人部、一般町民合わせて約三十人が参加し、約二時間をかけてミョウガを使ったすしやグラタン、ゼリーなど六品を作りました。

講習会に参加した宮良泉幸さんは「今までミョウガを使ったことがなかった。何にでも使えるものだ、びっくりした。料理もおいしく、これからは簡単なものから挑戦していきたい」と話していました。



まだまだ現役！シルバー総会

社団法人西原町シルバー人材センターの平成十六年度通常総会が、六月四日、町中央公民館で行われました。

翁長正吉理事長は「センターは会員の絶え間ない努力と、行政、企業、地域のご協力により、順調な事業発展を上げている。あらゆるニーズに対応し、地域発展に貢献できるよう、関係者が一丸となつてがんばっていきたい」とあいさつしました。

平成十五年度の受注件数は千二百八十三件で前年対比五・九%の増となり、受注契約額も一億百四十一万七千五百七十円で前年対比二・七%の増となりました。



小波津いづも会が世代間交流 モロヘイヤそばづくり体験も！



そばの生地づくりを楽しむ子どもたち

小波津子ども会育成会（小波津伸司会長）では、六月六日、小波津集落センターにおいて、モロヘイヤそばづくりやグラランドゴルフをとおして、地域のお年寄りとの交流を行いました。

そば作りの講師は、モロヘイヤそばの製造と販売を手がけている呉屋光子さん。

参加した約三十人の子どもたちは、一生懸命にそばの生地をこねたり、のべしたり、手を粉だらけにしなが、そば作りを楽しみました。

同育成会副会長の上原悦子さんは「実際に作ることでよって地元の名産を知り、老人会のみなさんと一緒に食べながら、地域との交流を深めたかった」と話していました。

お昼には、出来上がったモロヘイヤそばをおいしくいただき、集まった子どもや老人会、婦人会のみなさん約九十人で世代間交流を楽しみました。

西原中学校でマナー講座



生徒に質問を投げかける講師の大城さん

町内の中学生が事業所などで社会体験学習をする「チャレンジウィーク」を前に、社会人としての基本的なマナーを学ぼうと六月二日、西原中学校で二年生（百九十二名）を対象に「マナー講座」が開かれました。

講師は、企業や学生を対象にビジネスマナーを教えている大城恵美子さん。

講座は、基本的な身だしなみやあいさつ、言葉づかいなどを生徒との会話をとおしながら、実践形式で進められました。

講座終了後、お礼のあいさつで宮平隼理君は「今日学習したことを忘れず、各職場での体験学習を有意義なものにしたい」と話していました。

金秀グループと呉屋秀信氏から寄付



左から呉屋守将金秀グループ会長、創業者の呉屋秀信氏、翁長町長、糸数社協会長、栗国西原中学校長

金秀グループ（呉屋守将会長）は、五月二十六日、かねひで都パレスで創業五十七周年を記念し「西原町の人材育成と福祉に役立ててください」と町人材育成会（会長・翁長正貞町長）と町社会福祉協議会（糸数雄介会長）に寄付をしました。

金秀グループの寄付は、今回で十八回目。呉屋会長から翁長町長に百万円、糸数会長に三十万円の目録がそれぞれ手渡されました。

また、金秀グループ創業者の呉屋秀信氏は、母校の西原中学校に三十万円の目録を贈りました。個人としての寄付で、今回で八回目となります。

多彩な催し！児童館フェスティバル

児童館開館記念二十周年記念

遊びを通して町内の児童の交流や親子、地域の触れ合いをもとと町内三児童館合同による「児童館フェスティバル」が、五月二十九日、町中央公民館で開かれました。今年、西原町に児童館が開館して二十周年の記念ということもあり、多くの子どもたちや家族連れが訪れ、舞台のアトラクションや工作、火おこし体験、化学あそびコーナーなど多彩な催しを楽しみました。



西原東小学校合唱部のみなさんによるオープニングセレモニー



これからハイビスカスを凍らす実験をしますよ～



火をおこすのは大変だ



みんなの作品じょうずだね！

あがりデイーダ公園の海岸を大清掃！

町役場の職員で構成されるダイビングサークル「もぐりんず」の呼びかけで、六月十二日午前、中城湾港マリンタウンプロジェクト地域内にある、あがりデイーダ公園の海岸清掃が行われました。今回の呼びかけに、近くに事業所を持つ大原工業商事や地域住民、町職員合わせて五十人余りの参加がありました。清掃は一時間ほどで、空き缶やペットボトル、打ち上げられた流木など約二百二十キロのゴミが集められました。もぐりんずの富原秀朝さんは「呼び掛けに、こんなにたくさんの方が集まってくれてとてもうれしい。今後も継続していきたい」と話していました。



海岸清掃に参加したみなさん

限りある水資源を大切に！

水道週間で節水パレード

町民への水道に対する理解と関心を高めるため、水資源の大切さをアピールするため、六月一日、町水道課や町管工事協同組合（大城秀三理事長）による、第四十六回水道週間節水車両パレードが行われました。翁長町長は「限りある資源をいかに活用するかが大切。町民の節水意識の向上を図りたい」とあいさつしました。また、水道週間にちなみ、同組合より町人材育成会に寄付金十万円の贈呈がありました。

町では、水資源の大切さを知ってもらうため、琉大附属小学校と町立の四小学校の四年生を対象に、西原浄水場や倉敷ダムの見学、水道週間作文、標語の募集などを行いました。



世界に羽ばたく人材を目指して

海外短期留学生十四人決まる

国際化に対応できる人材の育成をめざして町教育委員会は、平成十六年度海外短期留学派遣事業のオリエンテーションを六月十四日午後、町役場で行いました。今回から留学先が以前のシアトルからハワイへと変更となり、派遣人数も七人から十四人へと大幅に増えました。派遣される生徒は、選考で選ばれた十四人で、その内の二人についてはNPO法人西原町人つくり

支援の会（大城進一理事長）の助成によるものです。オリエンテーションで、波平教育長は「視野を広げ、多くの知識を学び、国際社会で役立つリーダーになってほしい」と激励しました。十四人は、八月二日から八月十七日まで約二週間の日程でハワイでのホームステイに参加します。参加される方々は次のとおりです。（敬称略）

池原 早貴	（西原中学校）
比嘉 祥子	（西原中学校）
平安 彩李	（西原中学校）
佐久田 朝太	（西原中学校）
安泉 清貴	（西原中学校）
城間 美波	（西原中学校）
加藤 幸	（西原東中学校）
宮平 雅	（西原東中学校）
呉屋 亜由子	（西原東中学校）
山城 杏菜	（西原東中学校）
宮城 理絵	（西原東中学校）
照屋 ともみ	（西原東中学校）
平数 健太	（西原東中学校）
外間 亮介	（昭和薬科大学附属中学校）

第17回西原町親子で学ぶ戦争追体験平和バスツアー参加者募集

1 趣旨

本県は、去る大戦で国内で唯一の住民を巻き込んだ地上戦を体験しました。緑が豊で自然に恵まれた守礼の島は一瞬のうちに地肌が剥き出しになり、地形も変わり、同時に多くの尊い生命、財産及び文化遺産を失いました。本町もまた未曾有の激戦地となり当時の村民の約半数が無惨にも尊い生命を絶たれました。その悪夢から50余年が経過した今日、すべてを失った無の状態から県民の不屈の精神と復興へのたゆまざる努力によって、かつての緑豊かな島へと変貌しつつあります。

私たちは、あの悲惨な戦争を二度とこの美しい地球上で繰り返させてはなりません。平和は、人類共通の願いであると同時に人類最高の理想であります。私たちは、基地も核もない平和で豊かな沖縄県づくりに向けて最大の努力をする責務と同時に、この美しい郷土とすばらしい地域文化を子々孫々に引き継ぐ使命があります。本町は、この責務と使命のもとに昭和60年12月に「非核反戦平和都市宣言」を決議し、平成14年10月には町役場玄関前に「祖国復帰30周年平和憲法記念碑」、平成15年10月には西原の塔に「地元住民戦没者刻銘碑」を建立しました。

そこで、同宣言等を全町民的に推進する立場から、また、風化しつつある戦争体験を子孫に正しく伝承するため、親子で町内外の戦災跡地等を訪ね、戦争の悲惨さと無益さ及び平和の尊さについて実地で学習することにより平和に対する町民の意識の高揚を図ります。

2 主催 西原町

3 共催 西原町教育委員会

4 日時 平成16年7月23日（金）午前8時20分 西原町中央公民館集合

5 募集人員 70名

6 戦跡等巡回コース

町中央公民館→弾痕跡のある石堀→西原の塔・旧西原村役場跡→南風原陸軍病院跡→糸数壕→平和祈念公園（昼食）→平和の礎→沖縄県平和祈念資料館→町中央公民館

7 申込方法

- ① 申込期間 平成16年7月8日（木）～平成16年7月16日（金）《先着順で定員に達し次第締め切ります》
- ② 申込は直接、町総務課に指定の申込書により申し込むこと。
- ③ 申込は、原則として親子で申し込むこと。
- ④ 参加料は無料とする。（各自弁当・飲み物等は持参する。）

問い合わせ先 総務課 ☎945-5011



年金インフォメーション

国民年金保険料を納めるのが困難なとき
『国民年金保険料免除制度』を
ご利用ください



マスコットマーク
「ユイちゃん」

届出は
毎年必要
です!

- ◎ 免除申請（全額・半額）は、本人と配偶者および世帯主の前年の所得を基準として決定されます。
- ◎ 前年の所得を申告していない人は必ず申告してから国民年金担当窓口申請書を提出してください。

手続きに必要なもの

- ⇒ ① 年金手帳
② 印鑑（本人が署名する場合は不要）
③ 前年または今年に会社等を退職された方は、
雇用保険被保険者離職票（コピー可）
雇用保険受給資格者証（コピー可） } のいずれか

● 免除申請書を提出後、次のことにご注意ください。

- ① 免除の結果がでるまで、国民年金保険料の納付はしないで下さい。
※ 口座振替をご利用になっている方は、銀行等にお申し出下さい。
- ② 免除申請後に納付が可能となったときは、町の国民年金担当へご連絡下さい。
- ③ 免除申請（全額・半額）が却下された場合は、さかのぼって保険料を納付していただきます。
- ④ 半額免除が認められた場合は、国（社会保険庁）から半額免除用の納付書が送付されます。送付された納付書により半額の保険料を納付してください。
- ⑤ 半額免除を承認された場合は、残る半額の保険料を納付しないと保険料を未納にした期間と同じ扱いになります。

◎こんなに違う！ 免除と未納

	全額免除	半額免除 (半額を納めたことが前提)	未 納
老齢基礎年金を受けるための 資格期間には?	入ります	入ります	入りません
受け取る老齢基礎年金額は?	1/3が算入	2/3が算入	算入されません
後から保険料を納めることは?	10年以内なら納める ことができます	10年以内なら納める ことができます	2年を過ぎると納める ことができません

やっぱり
未納は
だめだ!



※詳しくは、西原町役場 福祉課年金係 ☎945-5311 内線125・126

町民と行政のパイプ役・ 事務担任者を紹介します

平成十六年四月から平成十七年三月末日までの事務担任者をご紹介します。
事務担任者は、町民と行政を結ぶパイプ役として町発行の広報誌等の配布や調査事務などの委託業務を行います。各区の事務担任者は次の通り。
(敬称略。番号は行政区番号)




②⑥ 桃原 吉 字桃原七八 九四五一九四九八	②⑦ 池田 光廣 字池田八三 九四五一二五〇九	②⑧ 小波津 盛光 字小波津一五六七 九四五一七七八六七	②⑨ 小波津 盛徳 字小波津三三七〇 九四五一五五三二	③⑩ 泉宮西原団地 砂川 哲夫 字砂川四二一〇五 九四五一〇六八六	③⑪ 幸地高層住宅 玉城 美佐子 字幸地九八二二七〇六 九四六二四四七八	③⑫ 幸地高層住宅 仲村 和美 字幸地九八二二七〇六 九四四二二三三二	③⑬ 坂田高層住宅 長嶺 安一 字幸地一四六四〇七 九四五一六四一八	①⑨ 平園 光助 与古田 三〇一 字与那城三〇一 九四五一一五一一三	②⑩ 兼久 良信 宮兼久二五四一三 九四六二九一三三	②⑪ 与那城 宗孝 嘉陽 宗孝 字与那城七八一五三 九四五二七〇五三	②⑫ 美咲 正則 山城 正則 字我謝二四一〇九 九四五二五四九二	②⑬ 新我謝 正廣 字我謝七二 九四五二九六八二	②⑭ 西原ハイイツ 山城 勝也 字与那城二〇二八五 九四五二二二八五	②⑮ 安室 光 城間 武光 字安室二五 九四五二二二八五	①② 西原台団地 大城 正雄 字小橋川二六五一六 九四五一一三三三	①③ 小橋川 恵美子 宮城 恵美子 字小橋川四九 九四六二九五四六	①④ 内周 孝 大城 盛孝 字内周八五 九四五二四七〇三	①⑤ 泉宮内周団地 仲松 勤 字内周四二二 九四五二七七八四	①⑥ 掛保久 輝子 米掛保久二七一 九四五二二六二	①⑦ 嘉手刈 悟 中谷 六九 字嘉手刈六九 九四五二一〇八三	①⑧ 小那覇 勝夫 新小那覇四〇三 九四五二〇八二五	⑤ 森成 喜 島袋 成喜 字森川一四三一二 九四五二六六二二	⑥ 千原 昌信 石原 昌信 字千原一四九一二二 八九八二七〇八六	⑦ 上原 昌盛 喜納 昌盛 字上原二四一三 九四六二九六〇六	⑧ 翁根 武 仲宗根 武 字翁根二〇 〇九〇一八五四七〇八	⑨ 坂田 悦子 太田 悦子 字坂田三九 九四五二五五七三	⑩ 呉屋 正 字呉屋五六一一 九四六二五三三八	⑪ 津花波 清一 与儀 清一 字津花波五二 九四六二八〇二	① 幸地 精市 仲宗根 精市 字幸地二二三 九四四二一八四八	② 幸地ハイイツ 浦幸地 武雄 字幸地九七四一 九四六二六〇二六	③ 棚原 時男 伊棚 波 字棚原二七一 九四六二七八五九	④ 徳佐田 ヨシ子 平良 ヨシ子 字徳佐田七三 九四五二五三三四
------------------------------	-------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	--	---	--	---	---	----------------------------------	---	---	--------------------------------	---	---------------------------------------	--	--	---------------------------------------	---	---------------------------------	---	----------------------------------	---	---	---	--	---------------------------------------	-------------------------------	--	---	---	---------------------------------------	---

特別徴収 の人は、年金受給月ごとに年金より差し引かれます。

前年度から継続して特別徴収の人の保険料は、4・6・8月と10・12・2月に区別されます。4・6・8月は、前年度の2月分の保険料額をそのまま差し引かれます（仮徴収）。
10・12・2月は6月以降に確定する前年度所得などをもとに年間の保険料を算出し、そこから4・6・8月の保険料を除いて調整された金額を10・12・2月に振り分けて差し引かれます（本徴収）。

平成 15 年度			平成 16 年度					
10月	12月	2月	4月	6月	8月	10月	12月	2月
本徴収			仮徴収			本徴収		



前年度の2月分の保険料額がそのまま差し引かれます。

前年度の所得をもとにした保険料から仮徴収分を除いた額が差し引かれます。

仮徴収とは・・・

特別徴収の人は、年金の給付（年6回）時に保険料が差し引かれますが、前年度所得が確定する6月以降でないと保険料が決まらないため、4・6・8月は前年度2月分の保険料額をそのまま、仮に決めた保険料額としています。

普通徴収介護保険料の納期

	普 通 徴 収	
	納 期 限 ※1	口座振替日 ※2
第 1 期	7月31日	7月25日
第 2 期	8月31日	8月25日
第 3 期	9月30日	9月25日
第 4 期	10月31日	10月25日
第 5 期	11月30日	11月25日
第 6 期	12月31日	12月25日
第 7 期	1月31日	1月25日
第 8 期	2月末	2月25日

※1 納期限が金融機関等の休業日に当たる場合には、翌営業日が納期限になります。
※2 口座振替日が金融機関等の休業日に当たる場合には、翌営業日が振替日になります。

普通徴収保険料のお支払いは便利で確実な口座振替で！

介護保険からのお知らせ
65歳以上の普通徴収者のみなさん
平成16年度の介護保険料の納付が7月から始まりです。

①保険料の決め方

- 介護保険は、介護が必要な方を社会全体で支えるため、必要な費用を保険料と公費（税金）でまかいます。
- 65歳以上の方（第1号被保険者）の保険料の基準額は、西原町のサービスにかかる費用に応じて決まります。

所得段階	対 象 者	割合	基準額×割合＝保険料額（年額）
第 1 段 階	生活保護を受けている方 老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税	0.50	59,400円×0.50＝ 29,700円
第 2 段 階	世帯全員が住民税非課税	0.75	59,400円×0.75＝ 44,600円
第 3 段 階	本人が住民税非課税	1.00	59,400円×1.00＝ 59,400円
第 4 段 階	本人が住民税課税で年間合計所得金額が200万円に満たない方	1.25	59,400円×1.25＝ 74,300円
第 5 段 階	本人が住民税課税で年間合計所得金額が200万円以上の方	1.50	59,400円×1.50＝ 89,100円

※「合計所得金額」とは、例えば年金収入のみの方であれば、年金収入額から公的年金控除額などを差し引いた額です。
※新たに65歳になられる方で、町外からの転入、西原町からの転出により、1年を通じて第1号被保険者とならない方は、月割により保険料を計算します。

②平成16年度の保険料の納め方は・・・

保険料の納め方には、「**普通徴収（役場の窓口や銀行、口座振替などによる個別納付）**」と、「**特別徴収（年金からの差し引き）**」の2種類があります。

普通徴収 の人は、年間の保険料を役場から送付されてくる納付書で納めます。

- 保険料は、西原町役場から送付されてくる納付書の納期にしたがって納付します。納め忘れのない口座振替が便利です。
※年金額が年額18万円以上の人でも、次のようなときは年金の額に関係なく**9月分**までは納付書で納めます。
- 年度中に65歳になったとき。
 - 年度中に他の市町村から転入したとき。
 - 年度中に保険料額や年金額が変更になったとき。
 - 年度の初め（4月1日）の時点で年金を受けていなかったとき。

国保からのお知らせ

平成16年度の国民健康保険税の納付が 7月からはじまります。

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
納期限	7月31日	8月31日	9月30日	10月31日	11月30日	12月31日	1月31日	2月末

* 保険税の納税通知書は7月中旬ごろ送付します。

* 納期限が金融機関等の休業日にあたる場合は、翌営業日が納期限になります。

* 保険税は口座振替も利用できますので、役場窓口及び各銀行窓口でお申し込み下さい。

事情により納期毎の納付が困難な方は分割納付も行えますので、国民健康保険係窓口にてご相談下さい。

また保険税の負担の公平化を図るため、未申告の方は町税務課にて申告を行ってください。世帯の総所得が一定金額以下の場合、保険税の均等割(世帯の加入者数に応じて算定)平等割(各世帯が一律に負担)が軽減されますが、世帯全員の申告が条件となっていますので未申告者がいると軽減が受けられなくなります。

擬制世帯の世帯主変更について

国民健康保険制度では、世帯主が国民健康保険以外の保険(例:社会保険・共済保険)に加入している場合でも、その世帯に国民健康保険に加入している人がいる場合(このような世帯を擬制世帯といいます)には、保険証は世帯主名で交付され、保険税の納付義務者も世帯主になります。この擬制世帯において次の要件を満たしており、国保の事業運営上支障がないと認められる場合には、世帯主になることを希望する国民健康保険被保険者からの届け出により、国民健康保険上の世帯主を変更できます。変更になれば、変更後の世帯主が保険税納付義務者になります。

【世帯主を変更できる要件】

- 擬制世帯主の同意が得られること。
- 国民健康保険税の滞納がないこと。
- 所得の申告を行っていること。
- 世帯主変更後も保険税の納付義務の確実な履行が見込まれること。
- 国保に関する諸届出の義務が確実に行われると見込まれること。



～詳しくは下記までご連絡下さい～

入院中の食事代の減額証の更新は、8月1日から始まります。

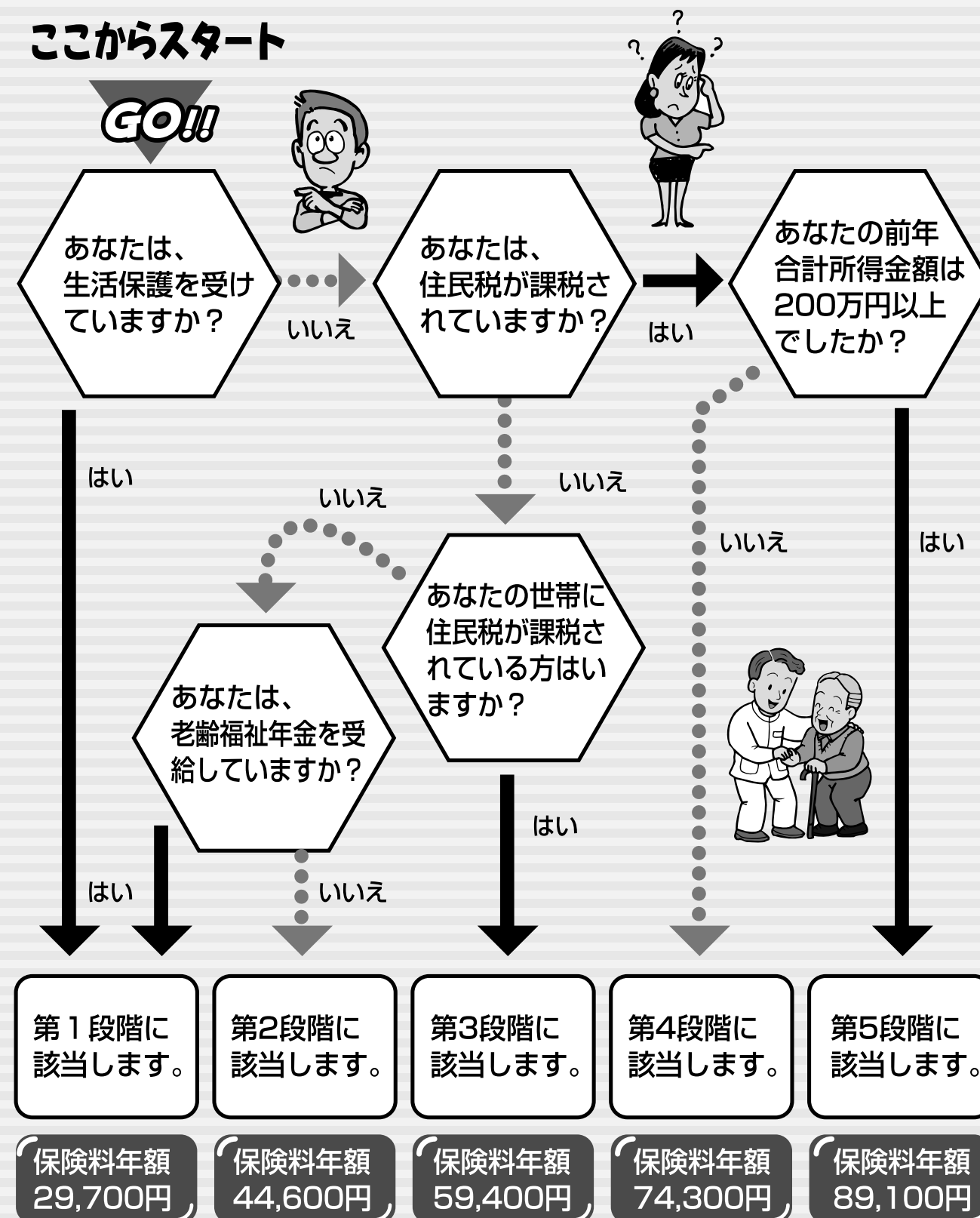
国保世帯全員が住民税非課税の世帯は、入院時に食事代が減額されます。

すでに、減額証をお持ちの方が再度申請をする場合は、8月に保険課窓口にて手続きしてください。

西原町役場保険課 国民健康保険係 ☎098-945-4791 (内線 154・156・159)

あなたの平成16年度の介護保険料は・・・

ここからスタート



※住民税は当該年度の保険料賦課期日(4月1日)の属する年度分

※合計所得金額は前年1年間(1月1日～12月31日)の所得金額の合計

西原町役場 保険課 介護保険係 ☎098-945-4791 (内線 155)

児童手当の支給対象年齢が拡大されます

現在、小学校就学前の児童を養育している方に支給されている児童手当は、児童手当制度が改正され次のようになります。

	改正前	改正後
対象年齢	小学校就学前 (6歳到達後最初の3日31日まで)	小学校第3学年修了前まで (9歳到達後最初の3日31日まで)
支給額 (月額)	第1子・第2子 5,000円 第3子以上 10,000円	第1子・第2子 5,000円 第3子以上 10,000円
支払時期	2月・6月・10月	2月・6月・10月

- 新たに児童手当支給対象となる児童がいる方は、住所地の市町村窓口へ申請書を提出してください。
(公務員の方は勤務先へ)
- 平成16年9月30日までに申請すれば、平成16年4月分にさかのぼって支給されます。
※注意：ただし、平成16年10月1日以降の申請については、申請日の翌月からの支給になります。
- 児童手当には所得制限があり、所得が一定額以上の場合、手当は支給されません。
- 小学校1年生の場合は、3月まで受給していた方は継続で受給となるので、6月の現況届の提出となります。まだの方は、早めに提出するようにしてください。また、受給していなかった方は、新規の申請が必要となります。
- 児童と別居中の保護者が他市町村で受給(別居監護)の場合は、西原町での手続きは必要ありません。

申請手続きに必要なもの

《現在受けている方》

- ① 印鑑(認印で可)
※額改定請求書の提出が必要となりますが、現況届の際に、申請された方は改めて申請は必要ありません。

《新規に請求する方》

- ① 印鑑(認印で可)
② 申請者名義の預金通帳(郵便局以外)
③ 厚生年金加入証明書あるいは健康保険証
④ 平成15年度児童手当用所得証明書(平成15年1月1日現在西原町に住所がない方)
⑤ 平成16年度児童手当用所得証明書(平成16年1月1日現在西原町に住所がない方)
⑥ 支給対象児童が他市町村に住んでいる場合は、その児童が住所を有している世帯の住民票謄本



※なお、詳しいことは福祉課 児童手当係 ☎945-5311(内線123)までお問い合わせ下さい。

横行する詐欺まがい商法

事例① 20代：女性

職場に突然電話が入った。行政書士講座を勧める内容で、言葉巧みに説明をうけ応諾した。すぐに書類が送られて来た。48万円の代金が4年払いで64万円と高額なのと、必要ないと判断し翌日には断りのため業者に電話を入れた。すると既に登録済で、解約となると高額な違約金が出ると言われた。「確かクーリング・オフがあるのでは?」と尋ねたところ、難しい法律用語で今回の場合は適用除外とのこと。仕方なく手数料等で高くなるクレジットを避け、現金3回払いで交渉している最中だが、友人から相談を奨められた。8日以上経過してしまったが今からでもクーリング・オフは可能か。

事例② 30代：女性

子供が2才、4才と小さいことから在宅での仕事を希望していた。パソコンで業者を知り、アクセスしたところすぐに電話が入って来た。資格、技術習得のための指導料等で49万円支払ってもらうが、自宅に居ながらにして月々5～6万円の収入が入る。支払いに1～2万円廻したところで、確実に手元に3～4万円残ると説明された。明日には資料が届くが、話が旨いので詐欺ではないか?業者の信用性を知りたい。

事例①は電話勧誘販売で、相談者は書類を受領した翌日には電話でクーリング・オフを申し出ている。解約すると高額な違約金等々の業者の対応はクーリング・オフ回避。相談者には内容証明郵便にてクーリング・オフ回避に当たる状況を記し、書面にて改めてクーリング・オフを申し出るよう助言。(電話でのクーリング・オフは、後日言った言わないでトラブルの元。必ず書面です。)事例②は最近在宅ワークでの高収入を約束する手口で勧誘。契約してみると殆ど収入が無い等の被害が多発。この場合は「業務提供誘引販売取引」で規制。クーリング・オフは20日間。業者の信用性は、インターネット上でその業者が多数の被害を出していることが分かることもある。詐欺業者と判明する時は被害に遭ってからともなりかねず、上手い話にはくれぐれも注意が鉄則!

玉那覇相談員の
ワンポイント
アドバイス



玉那覇良江さん

平成15年度 情報公開制度・個人情報保護制度

この運用状況は、平成15年度の1年間の分(平成15年4月1日から平成16年3月31日)をまとめたものです。

I 情報公開制度の運用状況の概要

- (1) 公開請求件数は27件で、内訳は下記の表1のとおりです。
- (2) 公開請求の分野別では、都市計画・開発関係情報で12件、行政一般関係情報で6件となっており、この2分野が主なものとなっています。
- (3) 月平均の請求件数は、2.25件です。
- (4) 非公開、部分公開、請求拒否は合わせて19件です。
- (5) 処分に対する不服申立は、0件です。



表1 情報公開請求の処理状況内訳(件数)

公開請求	公開	部分公開	非公開	請求拒否	取り下げ	不服申立
27	8	10	7(4)	2	0	0

※1つの請求書で複数の文書の請求があり、かつ処分内容が複数におよぶ場合は、件数を複数にカウントしています。

※文書不存在については非公開処分または請求拒否処分を行っており、非公開欄のかっこ書き及び請求拒否欄はその件数です。

II 個人情報保護制度の運用状況の概要

- (1) 個人情報の開示請求が1件ありました。
- (2) 請求件数等の内訳は表2のとおりです。
- (3) 処分に対する不服申立は、0件です。
- (4) 個人情報の目的外利用等の届出は、32件です。その内訳は、目的外利用0件、外部提供32件となっています。

表2 個人情報(開示・訂正・削除・中止)の請求件数等の内訳

開示請求	開示	一部開示	不開示	拒否	取り下げ	不服申立	訂正請求	削除請求	中止請求
1	1	0	0	0	0	0	0	0	0



※制度についてのお問い合わせ等は、西原町役場総務課 行政係まで。

☎098-945-5029(内114) FAX098-946-6086

お知らせ

西原町保育士業務嘱託職員採用予定候補者名簿登録について

【職種区分及び職務内容】
職 種：保育士職
職務内容：保育士業務
【採用期間】
採用後1年以内
【資格】
西原町に住所を有する者で、正規の保育士に関する課程を修めた者

【受付及び提出書類】
午前9時～午後5時（土曜・日曜・祝祭日を除く）
自筆履歴書1通（写真を貼ったもの）
保育士資格証明書を総務課へ提出
◎その他詳細については、西原町役場総務課へお問い合わせ下さい。
【問い合わせ先】
総務課 ☎945・5011

税の納期限について

平成16年度固定資産税第2期分の納期限が8月2日（月）となっております。期限内納付にご協力下さい。なお、納め忘れを防ぐ為に、納税は便利な口座振替を利用しましょう！

町内相談機関

総合相談 ●日常生活のあらゆる相談
時間／午前10時～午後5時（午後12時～午後1時は昼休み）
月／消費者生活・サラ金他 玉那覇良江
火／一般相談（福祉・高齢者・障害者・介護）小川眞子
水／一般相談（ ）呉屋定子
木／消費者生活・サラ金他 玉那覇良江
金／子ども悩み・家庭児童相談 岸本ヨシ子
問合せ／西原町社会福祉センター内
総合相談所 ☎835-8822
月・木は電話予約要（945・3651）

教育相談 ●不登校生徒及び保護者への支援、助言
月～金 午前8時30分～午後5時
（午後12時～午後1時は昼休み）
町役場水道庁舎2階
問合せ／945・3655（内線510）
相談員／大城助昭、浦添道子、照屋尚子

行政相談 ●行政に対しての苦情や要望
随時 設置場所／自宅・毎月第4火曜日は西原町役場企画財政課（10時～12時・13時から～16時）相談員／945・6775（城間恒子）945・4533（西原町企画財政課）

窓口相談 ●何でも相談
第1・第3火曜日（祝祭日の場合、翌日）
午前10時～午後5時 企画財政課（午後12時～1時昼休み）問合せ／945・4533相談員／玉那覇良江
※7月は第1・第2火曜日

人権相談 ●人権に関する悩み
随時 相談員／945・0919（外間政弘）
945・1349（下地郁子）
945・1476（玉那覇良江）

身体障害者相談 ●申請手続き、有料道路料金の割引
随時 町役場福祉課 問合せ／945・5311
相談員／946・2617（奥原陽子）
相談員／945・1747（玉那覇俊雄）

知的障害者相談 ●家庭における養育、生活等
随時 相談員／946・4411（安谷屋千恵子）

精神障害相談 ●精神的な悩み
月～金午前9時～午後5時 城間医院問合せ／945・4551 医師／城間政州

在宅介護支援センター ●在宅介護の相談
24時間体制 特別養護老人ホーム守礼の里
問合せ／945・0023 相談員（島袋・糸数）

町のあらまし

- 町の位置……北緯26°13' 19" 東経127°46' 3"
- 町の面積……15.57km²
- 町の木……ガジマル
- 町の花……ブーゲンビリア
- 町花 木……サワフジ
- 町のホームページアドレス
http://www.town.nishihara.okinawa.jp/

基本目標

- 平和で人間性豊かな創造のまち
- 明るく住みよい健康福祉のまち
- 豊かで活力あるまち

まちづくりの理念

1. 平和（心豊かに暮らし、多様な交流を通して平和を想像していくまちをつくります）
2. 共生（自然を大切に人と人が支え合う共生のまちをつくります）
3. 躍動（多くの人々のエネルギーを結集し、活力に満ちたまちをつくります）

町民憲章

わたしたちは、西原町民としての自覚と誇りをもち、「人間性豊かな文教のまち」をめざし、恵まれた地理的条件を生かし、明るく住みよい平和なまちをつくるため、この憲章を定めます。

1. わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。
1. わたしたちは、つねに学び、文化の高いまちをつくりましょう。
1. わたしたちは、だれにも親切にし、互いに助け合いましょう。
1. わたしたちは、勤労感謝の心を養い、物を大切にしましょう。
1. わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう。
1. わたしたちは、時間を守り、すすんであいさつをしましょう。

に十分に気をつけて下さい。

【問い合わせ先】
水道課 ☎945・4934

平成16年度西原町道路河川愛護デーについて

【趣 旨】
明るく住みよい町づくりのために「道路・河川愛護デー」を実施し、全ての町民及び事業所がそれぞれの地域の環境美化に関心を持ち、道路、排水、河川等の共同清掃作業を行うことにより「道路、排水、河川愛護の心」を高めることを目的とする
【日 時】
平成16年7月16日（金）午前9時から午後12時まで
1 共同作業実施箇所
(1)町道内間小那覇線
(2)小波津川2級河川
2 主 催 西原町
3 共 催 西原町産業通商会
4 協力団体 西原町婦人会

ハブクラゲ発生注意報

ハブクラゲによる刺症被害は例年、6月から9月にかけて多発する傾向にありますことから、沖縄県では、平成16年6月1日にハブクラゲ発生注意報を発令しております。
ハブクラゲ刺症を未然に防ぐには、
①海水浴をする場合は、ハブクラゲ侵入防止ネットの内側で泳ぎましょう。

宮城幸子さんから感謝状

西原町更生保護女性会長の宮城幸子さんが、犯罪や非行防止など、長年の更生保護への功績が認められ法務大臣より感謝状が贈られました。今後のご活躍も期待しております。



感謝状を手に宮城さん

愛の贈り物

【町人材育成会へ】
字小那覇639
西原町建設協力会（会長・大湾盛淳）様から三十万円
字小那覇1212
西原町産業通商会（会長・新川凌市）様から三十万円
【町立図書館へ】
字兼久173番地の3
（株）永吉土建（代表取締役・永吉盛行）様から十万円
字小那覇1246
（有）西原建創（代表取締役・新川凌市）様から三十万円

第4回ファイヤーフェスティバル開催のお知らせ

【目 的】

日頃の学校教育では体験できない消防・救急・救助の実体験を通して消防職員とのふれあいを深め、防災意識の高揚と少年期における災害時の対応を学ぶ。

【実施期日】

平成16年8月1日（日）
午前10時～午後2時
※雨天決行！

【実施場所】

東部消防組合消防署構内

【主 催】

東部消防職員共済会

【共 催】

東部消防組合消防本部

【対象者】

管内4町村（与那原町、佐

第54回社会を明るくする大会

【日 時】
平成16年7月12日（月）2時

【場 所】
浦添市社会福祉センター

オイ、みんな！
非行や犯罪のない
明るい社会を
つくるのじゃ。



【問い合わせ先】

（社）沖縄県工業連合会
☎859・6191

沖縄県商工労働部
工業・工芸振興課
☎866・2337

保健師だより

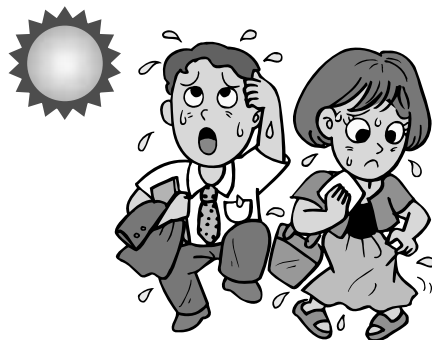
暑い夏に向けて熱中症に注意しましょう!



これからの時季注意しなければならないのが熱中症です。熱中症は気温や湿度の上昇に伴い体温調節が出来なくなり、めまいやけいれん、頭痛、吐き気といった症状が出てきます。熱中症には熱けいれん、熱疲労、熱射病があり、最も重い熱射病では意識が無くなり死亡に至るケースもあります。

『顔面が蒼白になり、脈や呼吸が速くなりぐったりする』という症状には要注意です。炎天下でスポーツをしていたり、暑い車内や部屋に換気をせず長時間閉じこもった状態などで発生しやすくなります。予防策として吸湿性や通気性のよい衣服を着用し、外出の際は帽子を忘れずにかぶりましょう。また、屋外では長時間活動する際、日陰などで適度に休息を取り、まめに水分を補給する事が大事です。特に体調の悪い人や子ども、高齢者は注意が必要です。

熱中症を疑われる人がいたら、涼しい場所に運び、衣服を緩めて寝かせ、足を高くし、水分や塩分の補給をしましょう。また体温が高いときは風を送ったり、水で全身をぬらしたりして、いかに早く体温を下げるかが重要です。これからの暑い夏到来に向けて、気をつけていきましょう!



7月保健事業

月日	曜日	事業名	対象者	実施場所	使用室	受付時間
7/1	木	住民健診	津花波・西原台団地・県営内間団地	中央公民館	ホール	9:00 ~ 10:00
7/1	木	デイケア(三味線教室)	心の病回復者	中央公民館	和室	14:00 ~
7/2	金	B C G	3ヶ月~4歳未満	中央公民館	ホール	14:00 ~ 15:00
7/6	火	リハビリ	脳卒中後遺症者等	いいあんべー家	ホール	13:30 ~ 14:00
7/7	水	住民健診	棚原・千原	中央公民館	ホール	9:00 ~ 10:00
7/8	木	3歳児健診	H13.3.11 ~ H13.4.8	中央公民館	ホール・和室	13:30 ~ 14:15
7/12	月	心の病を支える家族の会	心の病回復者の家族	中央公民館	和室	14:00 ~
7/13	火	リハビリ	脳卒中後遺症者等	いいあんべー家	ホール	13:30 ~ 14:00
7/15	木	1歳半健診	H14.12.18 ~ H15.1.15	中央公民館	ホール	13:30 ~ 14:15
7/15	木	デイケア(三味線教室)	心の病回復者	中央公民館	和室	14:00 ~
7/16	金	住民健診	徳佐田・森川・上原	中央公民館	ホール	9:00 ~ 10:00
7/20	火	住民健診	安室・西原ハイツ・県営西原団地・県営幸地高層住宅・幸地ハイツ	中央公民館	ホール	9:00 ~ 10:00
7/20	火	リハビリ	脳卒中後遺症者等	いいあんべー家	ホール	13:30 ~ 14:00
7/21	水	住民健診	我謝・与那城	中央公民館	ホール	9:00 ~ 10:00
7/21	水	デイケア	心の病回復者	健康衛生課集合		9:00 ~
7/25	日	乳児健診(午前)	H16.2.24 ~ H16.4.25	社会福祉センター	大広間	9:00 ~ 10:15
7/25	日	乳児健診(午後)	H15.8.24 ~ H15.10.25	社会福祉センター	大広間	13:00 ~ 14:15
7/27	火	リハビリ	脳卒中後遺症者等	いいあんべー家	ホール	13:30 ~ 14:00
7/29	木	D T	小学校6年生	中央公民館	ホール	14:00 ~ 15:00
8/1	日	住民健診	未受診者	中央公民館	ホール	9:00 ~ 10:00
8/3	火	リハビリ	脳卒中後遺症者等	いいあんべー家	ホール	13:30 ~ 14:00
8/5	木	3歳児健診	H13.4.9 ~ H13.5.6	中央公民館	ホール・和室	13:30 ~ 14:15
8/5	木	デイケア(三味線教室)	心の病回復者	中央公民館	和室	14:00 ~
8/9	月	心の病を支える家族の会	心の病回復者の家族	中央公民館	和室	14:00 ~

お問い合わせ：健康衛生課 ☎945-5013

図書館
準備室だより



利用者カードの事前登録を
開始します!

現在、町立図書館は八月中の開館を目指して作業をすすめています。図書館開館後、図書の貸出を行うためには利用者カードの作成が必要になりますが、開館当初は混雑が予想されますので、事前の申し込みにご協力お願いします。

【図書館利用者カード申込書】
「広報にしはら」七月号と一緒に配布しています。詳細は申込書をご確認ください。
【申込方法】
①郵送
②FAX
③図書館の「返却ポスト」への投函
④町教育委員会に備え付けの特設ポストへ投函
いずれかの方法でお申込ください。

【受付期間】
平成十六年七月一日～三十一日
※開館後は随時受付を行います。
【交付方法】
図書館開館後、来館された際に住所、氏名等を確認させていただいた後、交付します。(免許証、保険証、学生証など、氏名と住所を

確認できるものを忘れずにお持ちください)

【利用者カードレイアウト】



申し込み・問い合わせ先

西原町教育委員会図書館準備室
(西原町立図書館内)
〒903-0111
西原町字与那城152-5
西原町立図書館
TEL 944-4996
FAX 944-4997

町史だより

西原の
さんぽ道
【内間御殿編】
その3

今回紹介するさんぽ道コースは、内間御殿周辺です。内間御殿は国道三二九号線から字嘉手苅集落内に五〇メートルほど入ったところにあります。内間御殿は、第二尚氏初代尚円王(金丸・一四一五〜一四七六年)が、内間地頭に任ぜられたときの住居跡で、尚円王が亡くなったから一九〇年後に、琉球王国の聖地として整備されました。



内間御殿周辺コースです。いざ出発!



西江御殿



カニマルウカー



イリーヌウビジル



イリーヌウビジル



東江御殿と先王旧宅碑



内間御殿の石垣

な資料となっています。

鳥の声を聞きながら西江御殿へと歩をすすめていくと、カニマルウカーやイリーヌウビジルなどの井泉が左手にあらわれます。この井泉は、金丸が実際に使用したといわれています。小さな道を横断すると西江御殿です。御殿の右側には子育てや健康を祈願するための霊石である※ウビジルがあり、左奥には産湯や生児の額につける水撫での水を汲むウフガーといわれる井泉があります。人々の拝所であったと同時に、出産の習俗としても大切な場所だったんですね。



現在は2部咲きです。(H16年6月15日現在)

内間御殿周辺の史跡や自然は、わたしたちにその歴史や現在の西原の自然を語りかけてくれます。さあ、みなさんも内間御殿の周辺を散策してみましょう。
※御殿内にはアガリーヌウビジルとイリーヌウビジルの二つある。(大城)

生涯学習だより

第98号 平成16年7月1日
西原町教育委員会
生涯学習課
TEL 098-945-3655



学級・講座案内

学級・講座名	内容	対象	期 間	時間・場所	定員	申込期間	備 考	連絡先
国 際 理 解 講 座	諸外国の事情を学ぶ	一般町民	6月29日～7月27日 (毎週火曜日)	19：30～21：30	20名	随時受付	中央公民館	945-3657
文 教 大 学	沖縄の薬草・料理など	60歳以上の町民	7月22日～9月16日	10：00～12：00	40名	6月21日～7月7日		
子ども英会話講座	英会話を楽しむ	小学校1～3年生	7月21日～7月28日 (6回)	10：00～12：00	20名	7月1日～7月16日		
親子絵画講座	水彩画の基礎を学ぶ	小1～6の親子	7月21日～(10回)	10：00～12：00	15組	7月1日～7月20日		
親子環境講座	リフォーム・料理手芸など	小3～6の親子	7月28日～(10回)	9：00～12：00	15組	7月1日～7月20日		
う ち な ー わ ら べ う た 講 座	わらべうたと昔あそび	幼～小4年生	8月14日～10月30日	10：00～12：00	20名	7月21日～8月13日		
東部消防本部主催事業 ・普通救命講習会		高校生以上	7月10日(土)	9：00～12：00	40名 要申込		東部消防本部 警防課	946-9999
玉城少年自然の家事業 夏のファミリーキャンプ		家族	8月14日(土) 8月15日(日)		25組		玉城少年自然の家	948-1513
県立博物館事業 企画展 新収蔵品店		一般	6月22日(木)～7月18日(日)				沖縄県立博物館	884-2243
博物館体験学習 木の実でおもちゃをつくろう (縄文笛・コブタ・ウサギ)		児童・一般	7月24日(土)	9時～12時	40名			
化石のレプリカをつくろう (サメの歯・二枚貝など)		児童・一般	8月7日(土)	9時～12時	40名			
博物館シアター 夏休み「子ども映画館」 火垂の墓		児童・一般	8月1日(日) カラー120分	2回上映 10時・2時	230席 無 料			
※プログラムの詳細については、各連絡先にお問い合わせ下さい。								

夏休みに親子でしゅくいしーさーづくり挑戦しよう

趣 旨

日 時

場 所

材 料 費

定 員

持参する物

申込期間

申込場所

親子で体験活動を通してふれあいを図り、親と子のこころを結び、思い出づくりと青少年の健全育成を図る。
平成16年7月25日(日) 午前9時～12時
西原南小学校ピロティー
1,000円 (親子で1体)
親子25組 (定員に達し次第締め切ります)
ゴム手袋・ヘラ
平成16年7月1日～7月20日
西原町青少年健全育成協議会
西原町教育委員会 生涯学習課内 電話 945-3655 (内線504・505)

パソコン講習会日程表

中央公民館のパソコン(20台)ルームでは町民のみなさまに活用できるよう開放しております。

内 容	日 時	場 所	問い合わせ先
インターネットの上手な使い方	7月3日(土)10時～12時	中央公民館 パソコンルーム	中央公民館 945-3657 定員20名
インターネットの上手な使い方	7月4日(日)10時～12時		
暑中見舞い作戦	7月10日(土)10時～12時	各講習会ともその週の月曜日から申し込みできます。 毎週水曜日の19:00～21:00はパソコン指導員がパソコンに関する質問等に答えます。	
暑中見舞い作戦	7月11日(日)10時～12時		
セキュリティ	7月17日(土)10時～12時		
メールの取得	7月18日(日)10時～12時		
メールの取得後の活用編	7月24日(土)10時～12時		
メールの取得後の活用編	7月25日(日)10時～12時		
ITボランティア (ITのヘルパーになろう)	7月31日(土)10時～12時		
画像コンテンツの作成	8月1日(日)10時～12時		
デジカメの活用	8月7日(土)10時～12時		
デジカメの活用	8月8日(日)10時～12時		
子供向けコンテンツ作成	8月14日(土)10時～12時		
子供向けコンテンツ作成	8月15日(日)10時～12時		
HPの作成	8月21日(土)10時～12時		

放送大学2学期生募集

放送大学は高等学校の新卒者はもちろん、職業をお持ちの方や主婦の方など誰でも学べる大学です。入学者は書類選考によって決定し、入学試験は行いません。入学する年度の学年の初めにおいて満18歳以上で大学入学資格をお持ちの方は全科履修生に入学することができます。

また、入学する年度の学年の初めにおいて満15歳以上であれば、誰でも選科・科目履修生として入学することができます。

1年間を2学期(第1学期 4月～9月、第2学期 10月～3月)に分けて、学期ごとに教育課程を編成していますので、自分の都合に合わせて4月、又は10月に入学できます。(詳しくは 放送大学 沖縄学習センターまで)

〒903-0129 西原町字千原1番地(琉球大学内:地域国際学習センター棟4階・5階) TEL 895-5952

催し物案内	事業名	日時	場所	連絡先	備考
<div>催し物案内</div>	ボリビア移住50周年記念写真展	7月1日(木)～10日(土)	中央公民館	中央公民館	945-3657
	少年少女陸上競技大会	7月4日(日)9:00～	町陸上競技場	町体育協会	945-8095
	トランポリン	7月8日(木)16:00～	坂田児童館	坂田児童館	944-6308
	マミーキッズ親子体操	7月15日(木)10:30～			
	映写会	7月30日(金)13:30～	坂田児童館		
	リトミック	7月1日(木)10:30～	西原児童館	西原児童館	945-4393
	ゆんたくサークル	7月13日(火)10:30～			
	防犯・安全講習会	7月16日(金)19:00～			
	リトミック	7月9日(金)10:30	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
	親子体操	7月15日(木)10:30			
	習字教室	7月30日(金)14:00	西原東児童館		
	さわふじ夕涼み会(3館合同)	7月3日(土)18:00～	西原東児童館	各児童館	
	中頭地区児童館親善交流会	7月21日(水)9:00	宜野湾市立体育館	〃	